

パ・リーグは外れで5球団競合の佐々木千隼が大本命か!? セ・リーグはDeNAの1、2位コンビが高評価!!

2016年はセ・高山俊(阪神)、パ・茂木栄五郎(楽天)など野手が新人王レースをリードしたが、ドラフトでは“投手豊作年”。2017年は投手による新人王レースが展開されるのか、それとも意外な伏兵が出現してレースをかき回すのか。

							パシフィック リーグ
1位	5位	2位	2位	1位	1位	2位	指名順位
山岡泰輔 大阪ガス	森原康平 新日本製鐵広畑	中塚駿太 白鷲大	酒居知史 大阪ガス	佐々木千隼 桜美林大	田中正義 創価大	石井一成 早稲田大	選手名 アマ時代所属
投手	投手	投手	投手	投手	投手	内野手	守備
△			▲	◎	○		総合評価
A	B	B	A	A	C	B	チーム事情
B	B	B	B	A	C	C	調子・勢い
B	B	A	C	B	B	B	伸びしろ
A	B	C	B	B	C	B	安定感
社会人3年間安定した投球を続けたハートと技術は本物。小さな大投手	社会人3年目で球速アップ。大型エンジン全開で、短いイニングを全力投球か	大学4年でも足りないほどの超大型の未完の大器。プロで化けるか	社会人1年目に大活躍。2年目は調子を落とすも、日本選手権で復活快投	外れ1位で5球団競合した即戦力。大学4年で急上昇した伸び盛り	5球団競合の目玉投手。肩痛後の不安の残る投球、チーム事情を考慮する……	前評判では吉川尚輝(巨人1位)、京田陽太(中日2位)に負けが伸びしろ十分	コメント

社会人野球推し 久保弘毅

パ・リーグは佐々木千隼と田中正義の一騎打ち。投球回数で勝る佐々木を、勝率で上回る田中が後から追いかける展開か。酒居知史は運がよければ、今年の関谷亮太ぐらいの活躍はできそう。山岡泰輔は先発で使うのだろうか、ストレートの質、体力面、打線の援護等不安材料が多い。穴は中継ぎでフル回転した時の森原康平。好調時のストレートなら、青山浩二以上の存在になれる。

セ・リーグは本命不在。吉川尚輝がセカンドでチャンスをつかめば、野手で新人王の可能性も。使いながら育ててしまう金本采配でも、高山悠輔に高山俊の対応力を求めるのは酷。チーム事情で寺島成輝の出番が増えるのは、金の卵を産む鶏の腹をえぐるようなもの。目先の新人王争いよりも、将来のエース育成を。

“先読みシロー” 谷上史朗

パ・リーグでは佐々木千隼が筆頭か。チャンスは十分与えられるだろうし松永昂大、益田直也、石川歩と近年新人投手活躍が続く土壌も。田中正義は慎重を期しファームからのスタート予想。中盤からの怒涛の追い上げで間に合うかもしれない。オリックスでは黒木優太に山岡泰輔よりも…の気配。あとは驚き連続の日本ハム。まさかの高卒セットアッパー・堀瑞輝のもしや…があるか。

セ・リーグでは柳裕也と濱口遥大、水野滉也のDeNAコンビに注目。柳は伸びしろというより1年目こそこのタイプに思え、打線の援護あれば2ケタの可能性も。DeNAにはチームの勢いと、山崎康晃、今昇昇太に石田健大まで含め、新人投手活躍の流れがある。高卒の中では寺島成輝の出番がチーム事情、使いやすさから早く巡ってきそうだが開花は先。